

越境人 特集2

組織の「劣化」「成熟」とは!?

祖母井秀隆さんと酒井常雄さんを囲んだ「大人の哲学カフェ」

時代を読み解くキーワードのひとつとして最近、巷に「劣化」「成熟」という言葉を目にした機会が増えた。「政治の劣化」「成熟社会」など。学校や会社、スポーツチーム、地域社会など人が集えば、なにがしかの組織ができる。それらがよりよく機能するとき、衰えを感じるとき、その兆候や条件は何か?その前に「劣化」「成熟」とは、そもそもどういうことか?

こんな「正解のない」問いを前に、日本とフランスでプロサッカーチームのGM(ゼネラルマネージャー)として辣腕を振るってきた祖母井秀隆さんと、京都府警勤務、同志社大学体育会サッカー部監督、そして現在京都府議会議員を務めるという異色の経歴をもつ酒井常雄さんをゲストスピーカーにお招きし、「大人の哲学カフェ」を催した。ここではサッカー関係者や教員、大学生などの参加者とのあいだで交わされた白熱したくダイアローグを報告する。

日時:2015年6月13日(土)18時 場所:コリア国際学園 進行:廣田景一

都市だが、あまり知られていない。隣の宇治市にある平穏院は有名だが、そこで地元・城陽市の特産物を売り出すために、サンガと連携して食と農業のイベントを開催した。3年目になるが、去年は約1万人の市民が集まった。

祖母井 2014年のシーズンには、ブラジル人のヴァルデイル・バドウ・ヴィエイラ氏を監督に招聘した。バドウ監督は選手が決めたプレーや考へていることをリスペクトしなければいけないという人。だから、ミーティングはほとんどなし。元日本代表監督のイビチャ・オシムさんもミーティングをしたことがない。選手たちが臨機応変に対応できないときが多い。試合中に「どうしたらいいいんすか」とベンチに答えを求める選手たち。「自分で考えろよ!」と言ったい(笑)。

自分で考える選手がそろっているなかった。ときどきサポーターとミーティングをする。いろんな質問をされ。そこでしつかりと答えられることが多いけど、そのクラブはうまくいかない。

酒井 ピッチの中でも勝つてもらいたいし、ピッチの外でも勝つてもらいたい。ピッチの外で勝つとは、よ

強いときは、みんなで一つの方向を向いていた。(祖母井)

り多くの人々に支援してもらうことがチームの勝利だとと思う。監督がサポートとの距離を縮めたり、GMが普通のおじさんになる。普通の市民感覚を持つことが大切だ。

◆新しいことをするときは、いろんな抵抗があったと思うのですが…

祖母井 サンガだけではないが、チーム内でさまざまな意見や不満がダイレクトに私に伝わらないときがある。「なぜ直接言わないの?」と。ジェフにいるときは毎日やつた。ジェフが強いときは、みんなで一つの方向を向いていた。洗濯するおばさんから、用具を管理している人、ドクター、トレーナーなど、みんな一つの方向を向いていた。そういうときは強かつた。

しかし、うまく続くものではない。強いときはいいが、結果が出なくても一つになつていけるのか。なかなか、それが難しい。悪くなるの

◆「劣化」を防ぐのに大切なことは?

祖母井 チームが安定するために、時間がかかる。プロの世界はワニシーズンしかない。

顔を合わせて意見をぶつけ合うという作業は時間はかかるが、ディスカッションすることがとても大切

も早い。たとえば、現場を知らないトップが自分勝手にやつてしまっから。「現場はどうなつてているのか」をキャッチできるセンスが重要だと思う。プロスポーツの世界は難しい。まるから勝つのか」。どこのチームでも対立する。多くの人は、「勝つからまとまる」と思つて。車の両輪で捉えてくれる人がいなければいけない。サンガと一緒にまちづくりをしているときに、うまくいかないのをした。祖母井さんがこられる前は、ユースの選手が参加していた。その後はトップの選手がきてくれた。チームが勝てなくなると「チームか負けているのに、なにをしに来ているのか」という人も出てくる。行政関係者は、そういう考え方をする場合が多い。



◆「劣化」の始まりだ。(酒井)

酒井 まちづくりの中での「劣化」は大きな公共事業に頼つたときに起きた。「私は、こう思います」と。違つていて当たり前。違つた者どうしが一つのものを作つていくという作業が、今までできていなかつたのかな、と思う。足を引っ張る人ばかりでは強くはならない。

◆プロサッカーチームの京都サンガF・Cに関わる経緯は?

祖母井 当時、ジェフュナイティッド市原の監督をされていたイビチャ・オシムさん(後に日本代表監督)と京都サンガF・Cの稻盛和夫名誉会長が京都で会食する機会があり、通訳したことがあり、稻盛会長が京が「アイドル化」していく、地域の手が「アイドル化」して、地域の人たちには近づき難い雰囲気。祖母井さんが京都サンガに来られることになり、これは地域との「橋渡し」のきっかけになると。トップチームの選手を含め、「人間を育成する」というのが祖母井さんの方針だったから。地域と京都サンガの双方で何が貢献できるか、を協力し合いましょうと。これが京都サンガをサポートしようと思つたきっかけだ。

◆当初の京都サンガの様子は?

祖母井 地域とより良い関係を築くこととチームが勝つことを両立させるのは難しい。人と人との利害と感情が複雑に絡み合う。GMという立派な関係を築くこととチームが勝つことを両立させるのは非常に評判が良かった。重度の障がいを持つ方々による電動車いすのサッカーチームのサポートをさせていただいた。注目され関西でも優れた成績を残した。

◆サンガと町が取り組んだプロジェクトは?

酒井 プロのスポーツクラブには優れたスタッフがいる。トレーナーの考え方や知識を地域の高齢者の日々、福祉に役立てることができないかを考えた。健康寿命を伸ばすために大切な生活習慣などを高齢者の方々に指導したり、それもプロの使う施設で。これは非常に評判が良かつた。重度の障がいを持つ方々による電動車いすのサッカーチームのサポートをさせていただいた。注目され関西でも優れた成績を残した。

また「農業、食、健康」をキーワードに地域おこしのイベントも考えた。サンガのホームタウンのひとつである城陽市は7万8千人ぐらいの

酒井 サンガの選手の大型補強はうまくいかなかった。「ある町が大型事業を持ってきて、結局うまくいかない」ケースと似ている。一時的に、多くの人が注目し、利便性が増し、潤うが、大型事業だけでは継続できない。

◆ 参加者との意見交換など



高校教員 私は一人ひとりに愛情をかけてしまい、生徒を囲い込んでしまった。過干渉は、子どもたちの「伸びしろ」を消してしまう。「この子はこうだから」という断定は、その子の成長を止めてしまう。成長のタイミングは誰にも分からぬ。生徒が「あの時は、本当に世話をなった」と振り返ることができるときが、成長しているときではないか。

サッカー関係者 その生徒が楽しいことさえ見つければ、その先生に関する關係なく変化していくと思う。「オレの指示に従つてサッカーしろ!」といわれても選手は楽しくない。私もサッカーライブを運営していますが、「やりたい子はやればいいし、やりたくない子は、休めばいい。サッカーやつて笑顔になつて帰つたらいい」と思つて。『なんで、頑張らないんや!』と絶対に言わないようにしている。「あれしろ、これしろ」と親が強制すると「伸びしろ」はなくなる。

祖母井 選手どうしのミーティングで過干渉は、子どもたちの「伸びしろ」を消してしまう。

が活発なときは強い。オシムさんのときは強かつた。

状況を「感じる」というのは、とても大切だと思う。逆に「感じられない」状況を、いっぱい作つているような気がする。例えば、試合前にトレーナーがマッサージをする。日本

の選手の場合、「早くしてよ」と言いながら待つている。

欧米の選手は自分でテープを貼り、オイルをぬり、マッサージをする。その臨機応変さというのすごさがある。自分の状況を把握して、自分で判断する。オシムさんが監督をされているときは、相手の強みや弱点をさぐるビデオミーティングの場に監督は入らない。どうしてか? 選手自らが次に戦うチームの分析をする。

これは当たり前のこと。しかし今の選手は、他からの情報をほしがるし、その傾向はますます強まっている。最近は選手が試合前に、ヘッドホンをつけて自分の世界に入つていて、選手どうしがもつとコミュニケーションを取る。選手どうしがもつとコミュニケーションを取る場が大切だ。自分だけの世界に入つてしまふのはありえない。監督・コーチに任せっきりでは強くなれない。

酒井 女子サッカーのなでしこジャ

パンの佐々木監督と話をしたときに興味深いことを言われた。北京オリンピックまでミーティングは、監督・コーチがしていた。それ以降は、選手だけでミーティングをするようになつたが、そうすると状況判断が格段に変わつたそうだ。それまでは教えられたことをやつていた。自分たちで考えることをやり始めたときには、世界一になれた、と。

祖母井 ゲームの中の審判と選手の関係も、審判にすべて任せていけない。ドイツでは(すべての地域では)タッチラインとゴールラインは選手たちの判断に任せている。

手だけでミーティングをする。ピッチ内で起つたファールに関しては、審判がジャッジする。自発的に



仲間どうしで、準備をしていくことが重要だ。日本の場合、過保護になつてしていると思う。「どうすればいいの?」という問い合わせ多すぎる。サッカーの世界だけでなく、社会全体に過剰なサービスが溢れることで、自分で考え判断する力が衰えている現状に危機感を感じる。

日本の男子の公衆トイレには、「一歩前へ出て」と書いてある。そんなこと、ヨーロッパではありえない!

過剰なサービスが溢れることで、自分で考え判断する力が衰えている。(祖母井)

自動扉もとても多い。ヨーロッパでは少ない。原宿には「今、青です! 渡つてください!」と叫ぶ人がいる。あれは何なんですかね(笑)。日本には人間の思考力や判断力を「劣化」させる社会的な環境が多いように思う。自分で考えて、判断しなければいけない。実はそういうところに、日本のサッカーのレベルが世界のトップレベルに届かない理由ともつながっているのではないか。

サッカー関係者 たとえて言えば、自分の家に住み続けていると、その家が良いか悪かなんてわからない。でも、実はそれが「劣化」していること。ただ、なんとなく住めているということに安住していることが、すでに「劣化」の原因ではないだろうか。「当たり前」を疑つて見ることが、大切ではないか。

祖母井 スポーツの評価が、勝つか負けるか、順位だけになつていて、しかし、それだけの追求では、いろんな問題が解決されない。チャンピオンスポーツだけですよね。恩恵をうけるのは、メダリストだけだ。私は子どもたちにもっと自由にサッカーをさせてあげたい。子ども中心の雰囲気を作つてあげたい。しかし、現実はそうではない。サッカーハウスの中には、アトリエもある。幸せの中で生涯を閉じることが

人口は増えているにもかかわらず、試合の機会が減つていて。ヨーロッパでは、誰でも試合に出られる。日本は、まだまだ試合に出ることができない子どもたちが多い。しかし、日本サッカー協会は、よくなつていて、書く人に、イエスマントが多いのかもしれない。協会にあげるレポートを書く人が多すぎる。今、子どもに起きている現場の問題を正確に協会へ伝えられる人が大切だ。

最近、ある方に出会つて勇気づけられた。戦後生まれで、いろんなアイデアを提案し生き抜いている人だ。生きるうえでの価値観、生活のスタイル、生き方とかを学んだ。現在、私は千葉県市原市鶴舞にある特別養護老人ホームで、この4月から企画部長をしている。今、お年寄りの方が300人ぐらい。サポートしているスタッフを含めると600人ぐらいの大きな施設だ。広いスペースの中庭にスポーツクラブを立ち上げようと考えている。子たちがお年寄りの近くで遊べば、お年寄りが元気になつてくれるのではないか。老人ホームの中には、アトリエもある。一人で孤独死する人が増えていく。幸せの中で生涯を閉じることが



できる環境を作りたい。

そのためにはスポーツを通して何ができるのか。これが私のチャレンジだ。私はサッカーだけではなくて、写真家に出会つたり、合気道したり、「自由」に動いている。「自由」に動けるような姿勢をつくることが大切。体育の授業の「氣をつけ!」では、自由に動けない。日本では「よいどん!」の姿勢が、小さい時から形作られている。みんな「一緒主義」⋮。みんな、一緒にやない! 若い人とも何か一緒にやりたい。千葉県市原市に立ち寄る機会があれば、是非房総半島の軽井沢と言われる舞鶴まで足を運んでほしい。



東日本大震災ボランティア活動に参加

この夏も高等部生徒3名が東日本大震災ボランティアに参加し、汗を流して、無事帰つてきました。5月から始まつた駅前募金活動にも参加し、東北を目指して出発したのは7月17日夜。参加者は大阪府内各高校などから総勢100名。

宮城県気仙沼市に到着した一行は、建物の建設で必要な木材運び、草むしり、植林と一生懸命に取り組みました。ホームステイ先では、震災のときの話をたくさん聞き、有意義な時間をともにしました。

以下は参加者の感想文から一部を転載したものです。

「小5年の時に東日本大震災が起きたとしても楽しい時間でした。暑いなか、いかだをかついで坂を登るのは想像以上に大変でした。東北の方々はこんなに大変な作業を毎日していると考えると本当に尊敬します。ホームステイの家族の方々は素敵すぎても楽しい時間でした。最終日は気仙沼高校との交流と陸前高田の視察を行いました。一番印象深いのは、男性が女性を守るために自分を犠牲にして『お前らは助かれ』と言つたということでした。そんな



この夏も高等部生徒3名が東日本大震災ボランティアに参加し、汗を流して、無事帰つてきました。5月から始まつた駅前募金活動にも参加し、東北を目指して出発したのは7月17日夜。参加者は大阪府内各高校などから総勢100名。

宮城県気仙沼市に到着した一行は、建物の建設で必要な木材運び、草むしり、植林と一生懸命に取り組みました。ホームステイ先では、震災のときの話をたくさん聞き、有意義な時間をともにしました。

以下は参加者の感想文から一部を転載したものです。

「小5年の時に東日本大震災が起きたとしても楽しい時間でした。暑いなか、いかだをかついで坂を登るのは想像以上に大変でした。東北の方々はこんなに大変な作業を毎日していると考えると本当に尊敬します。ホームステイの家族の方々は素敵すぎても楽しい時間でした。最終日は気仙沼高校との交流と陸前高田の視察を行いました。一番印象深いのは、男性が女性を守るために自分を犠牲にして『お前らは助かれ』と言つたということでした。そんな

この夏も高等部生徒3名が東日本大震災ボランティアに参加し、汗を流して、無事帰つてきました。5月から始まつた駅前募金活動にも参加し、東北を目指して出発したのは7月17日夜。参加者は大阪府内各高校などから総勢100名。

宮城県気仙沼市に到着した一行は、建物の建設で必要な木材運び、草むしり、植林と一生懸命に取り組みました。ホームステイ先では、震災のときの話をたくさん聞き、有意義な時間をともにしました。

以下は参加者の感想文から一部を転載したものです。

「小5年の時に東日本大震災が起きたとしても楽しい時間でした。暑いなか、いかだをかついで坂を登るのは想像以上に大変でした。東北の方々はこんなに大変な作業を毎日していると考えると本当に尊敬します。ホームステイの家族の方々は素敵すぎても楽しい時間でした。最終日は気仙沼高校との交流と陸前高田の視察を行いました。一番印象深いのは、男性が女性を守るために自分を犠牲にして『お前らは助かれ』と言つたということでした。そんな

<特別授業>駐日パプアニューギニア(PNG)大使の講演会を開催

6月23日(火)の午後1時から、島々からなる立憲君主国で1975年に独立しました。近年は資源大国として経済成長を続けており、昨年7月には安倍首相のPNG訪問や、今年5月の日本での第7回太平洋・島サミットの開催など、日本との相互関係も深まっています。

この日の講演の使用言語はすべて英語。進行役は学生会のメンバー。大使は講演に先立ち、KIS校舎1階に展示されているPNGの新進気鋭の若手写真家ロッキー・エラ氏の写真展を見学。その後講演会場に移動して、学生会の金希珠会長が歓迎の花束を手渡し、黄智苑副会長が英語で歓迎辞述べました。

大使はパプアニューギニアの過去と現在をテーマに講演を行ないました。アジア太平洋地域の「未来の主人公はあなたたち一人ひとりだ」と学生たちに語りかける大使の優しい人柄が溢れる講演でした。学生からの質疑も途切れることなく、本当に有意義な時間を過ごすことができました。



6月23日(火)の午後1時から、島々からなる立憲君主国で1975年に独立しました。近年は資源大国として経済成長を続けており、昨年7月には安倍首相のPNG訪問や、今年5月の日本での第7回太平洋・島サミットの開催など、日本との相互関係も深まっています。

この日の講演の使用言語はすべて英語。進行役は学生会のメンバー。大使は講演に先立ち、KIS校舎1階に展示されているPNGの新進気鋭の若手写真家ロッキー・エラ氏の写真展を見学。その後講演会場に移動して、学生会の金希珠会長が歓迎の花束を手渡し、黄智苑副会長が英語で歓迎辞述べました。

大使はパプアニューギニアの過去と現在をテーマに講演を行ないました。アジア太平洋地域の「未来の主人公はあなたたち一人ひとりだ」と学生たちに語りかける大使の優しい人柄が溢れる講演でした。学生からの質疑も途切れることなく、本当に有意義な時間を過ごすことができました。

この日午前中、大使は大阪市内のピース大阪(大阪平和国際センター)や吹田市内の国立民族学博物館を訪問し、講演後は、地域の道祖神本保育園や箕面市多文化交流センターも訪問されました。

授業参観と焼き肉昼食会／保護者会給食を実施

その後、1階ビロティに生徒や保護者、教職員ら約200名が集まるなか、保護者会が用意された焼き肉の昼食会が盛大に行われました。また、KIS保護者会の恒例になりつつある保護者会の方々が作つてくれた。

その後、1階ビロティに生徒や保護者、教職員ら約200名が集まるなか、保護者会が用意された焼き肉の昼食会が盛大に行われました。また、KIS保護者会の恒例になりつつある保護者会の方々が作つてくれた。



中等部2年韓国研修／高等部2年カナダ研修を実施

授業参観が5月9日(土)午前中に行なわれ、多数の保護者が訪れました。1限目から2限目は社会、数学、コリア語や英語の教科授業、3限目は教養・Liberal Arts科授業の授業参観が行なわれました。ジェイ先生とタンブリン先生の英語科授業では、春休みの経験について各生徒から英語のプレゼンが行なわれ、その後他の生徒からの質問に答える形で授業が展開されていきました。また教養科授業では、映画表現、SQヒーリングワークショップ、知識の論理(TOK)研究の授業が行なわれ、生徒自らが感じ、考え、表現する力の育成に向けた授業が行なわれました。

4限目は今年度保護者会総会が、約50名の保護者が参加するなか開催され、前年度の事業報告や決算などが報告され、また新年度の役員体制も決定しました。新会長に選出された李朋子さんは「保護者が参加して楽しい保護者会活動をめざすとともに、KISの発展に寄与できる保護者会をめざしたい」と抱負を語りました。



中等部2年生は、9月16日から28日まで韓国研修を実施しました。コリア語の力試しと韓国の学校生活や文化を直接経験し、韓国の「過去・現在・未来」を考える貴重な機会となりました。ソウルでは、国会議事堂やソウル大学、西大门刑務所、統一展望台などを訪問しました。ソウル大学のキャンパスでは、今年2月にKISを卒業し、ソウル大学に進学した沈相宇君と再会しました。日本の植民地時代に独立運動家などが収監され、戦後は韓国民主化運動に参与した人々が投獄された西大门刑務所も訪問。統一展望台では、肉眼で北朝鮮を望み、朝鮮半島の分断と統一について実感する機会となりました。

その後5日間は、姉妹校提携をしているケウン中学校での学校生活を体験し、ホームステイもしました。その後慶州に移動し、石窟庵、佛國寺、7世紀につくられた天文台で韓国國宝の瞻星台などを訪れました。最終日には釜山に移動し、有名な國際市場や海雲台を見学し、韓国の都市文化や自然を満喫しました。

また高等部2年生は同時期の9月17日から30日までカナダのブリティッシュコロンビア州の小島ソルトスプリングのガルフアイランド高校で研修を実施しました。現地の高校を拠点にして授業に参加しホーム

授業参観が5月9日(土)午前中に行なわれ、多数の保護者が訪れました。1限目から2限目は社会、数学、コリア語や英語の教科授業、3限目は教養・Liberal Arts科授業の授業参観が行なわれました。ジェイ先生とタンブリン先生の英語科授業では、春休みの経験について各生徒から英語のプレゼンが行なわれ、その後他の生徒からの質問に答える形で授業が展開されていきました。また教養科授業では、映画表現、SQヒーリングワークショップ、知識の論理(TOK)研究の授業が行なわれ、生徒自らが感じ、考え、表現する力の育成に向けた授業が行なわれました。

4限目は今年度保護者会総会が、約50名の保護者が参加するなか開催され、前年度の事業報告や決算などが報告され、また新年度の役員体制も決定しました。新会長に選出された李朋子さんは「保護者が参加して楽しい保護者会活動をめざすとともに、KISの発展に寄与できる保護者会をめざしたい」と抱負を語りました。

その後、1階ビロティに生徒や保護者、教職員ら約200名が集まるなか、保護者会が用意された焼き肉の昼食会が盛大に行われました。また、KIS保護者会の恒例になりつつある保護者会の方々が作つてくれた。

宝くじ 懸賞金付 定期預金

KINSAN My Smile Bank



近畿産業信用組合

きんさん茨木支店 大阪府茨木市上穂東町4-16
072-625-1291

幼稚園・保育園の園舎設計、老人福祉施設、プール、ホテル等の建築設計



株式会社 藤田建築設計事務所

FUJITA ARCHITECT AND ENGINEERING FIRM

大阪本社：〒532-0002 大阪府大阪市淀川区東三国1丁目27-1
TEL (代) (06) 6391-0155 FAX (06) 6391-7733

(特)コリア教育支援ネットワークはコリア国際学園を応援します!!

未来へ羽ばたく在日コリアンの子供たちに夢と希望を与える教育事業を応援しています

特定非営利活動法人 コリア教育支援ネットワーク 理事長 李 康 烈

〒712-8046 岡山県倉敷市福田町古新田804-3
TEL/FAX 086-456-8568

**Special
Amusement
PLANNING**
スタッフ募集・委細面談

一般社団法人在日韓国商工会議所
副会長

民団中央本部 元副団長
東京王仁ライオンズクラブ 元 会長
東京慶尚南道道民会 常任理事
在日コリア協議会 副会長
在日未来志向ネットワーク 副会長
東京ワンコリアフェスティバル 事務局長

株式会社 エスエープランニング

〒103-0027 東京都中央区日本橋3丁目5番12号 日本橋MMビル8階
TEL 03(6214)1111 FAX 03(6214)1600

代表取締役社長 金 淳次

一心法律事務所

弁護士 林 範夫(イムボンブ)

『一心』の名前は、韓国語のハンマウム（心を合わせて）という単語に由来しており、事務所スタッフ全員が皆様と心を一つに合わせて、誠実かつ、良質なリーガルサービスを提供したいという思いを込めて命名しました。

〒541-0041 大阪市中央区北浜2-1-3 北浜清友会館ビル2階
TEL : 06-6221-3333 FAX : 06-6221-3334
<http://www.law-lim.com> isshin@law-lim.com



<http://www.arena-world.co.jp/>

株式会社三慶商事 〒339-0008埼玉県さいたま市岩槻区表慈恩寺1497 代表取締役 趙 顯洙

TEL 048-794-1266 FAX 048-794-3556



株式会社 HOG

<http://www.hog.co.jp/>

従業員募集!

会社とともに、仲間とともに、地域とともに、育って欲しい。
それが、私たちの願いです。<詳しい募集要項はホームページをご覧ください>

代表取締役社長 安田 康秀

〒540-0024 大阪市中央区南新町1丁目2番4号 椿本ビル3階 TEL. 06-6809-7773

有限会社エクスト

〒167-0033

東京都杉並区清水1-10-2-503

株式会社 青 山

代表取締役 李 英 哲

〒653-0039
神戸市長田区日吉町4丁目3-9 AOYAMAビル4F
TEL 078-691-6555 FAX 078-691-2333
E-Mail: dutetsu@skyblue.ocn.ne.jp

G テ ク ノ 株 式 会 社

防護柵施工・発売、仮設防護柵レンタル、脱着式SP基礎、クラックカットシール工法、
AH-SR-4050SS、リーフキヤップ、エステップ、プリンカーライト、
ビームポスト、セキュリティーライト、エコ・クールサンド

代表取締役 都築 幹尚

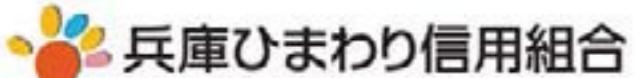
本社：〒440-0101 豊川市宿町佐平山48番地 <http://www.g-techno.jp/>
TEL (0533) 78-2231 FAX (0533) 78-3169



〒530-0014
大阪市北区鶴野町4番地
コーポ野村梅田A棟311号
TEL 06-6377-5477
FAX 06-6377-5477

朝潮水産株式会社

〒415-0015 静岡県下田市武ガ浜2-22
TEL 0558-23-0819 FAX 0558-23-0829
✉ asashiosuisan@ai.tnc.ne.jp
WEB. <http://www.asashio.jp>



〒653-0481

兵庫県神戸市长田区松野通1丁目3番2号
TEL 078-631-7751 FAX 078-631-7776

KOUKEN 株式会社貢献

遊技機総合商社 日本ゲームカード特約店
代表取締役 城山 悟
〒110-0015
東京都台東区東上野2-14-1 江口ビル501
TEL:03-3831-2655 FAX:03-3831-2656
E-mail:shiroyama-s@kouken.bz

学校法人 瓜生山学園 京都造形芸術大学

606 8271 京都市左京区北白川瓜生山 2-116
Telephone 0120 591 200
E-mail nyugaku@office.kyoto-art.ac.jp



京都造形芸術大学

<http://www.kyoto-art.ac.jp/>



CREATE SUPPORT



株式会社エイジエム

〒651-0031 神戸市中央区東町 116 番地 神戸パークサイドビル 7F
TEL 078-325-0466 FAX 078 (393) 0830

パチンコホール営業診断から営業指導まで一貫したコンサルタント業務
株式会社ヌーベル

取締役会長 趙鍾日
代表取締役 柳泰樹
取締役 香坂性知
〒105-0002 東京都港区愛宕1-3-2
愛宕ビューアパートメント1605号
TEL: 03-6402-5581 FAX: 03-6402-5582
E-mail: nouvel2@dream.jp

パチンコ&スロット
ネバーランド

八戸・南類家店 沼館店



社団法人 兵庫商工共同組合

吳税理士事務所

代表理事・税理士 吳幸哲
OH HAENGCHUL

〒650-0031 神戸市中央区東町116番地 神戸パークサイドビル4階
TEL: 078-393-3056 FAX: 078-393-3057

未来を担う子ども達に、 温もりの伝わる進学指導を！

国や地域の垣根を越えて、人として喜びも痛みも分かち合える

バリアフリーの共生社会。きっと私たちの英知と努力で実現できるはずです。

開成教育グループは、これからのお子様に羽ばたく可能性ある子ども達を全力で応援します。



関西教育グループ 株式会社 成学社

- 中学受験 クラス指導: 開成ベガ / Super Vega
 - 高校受験 クラス指導: 開成教育セミナー
 - 大学受験 衛星予備校: 代ゼミサテライン予備校
 - 大学受験 衛星予備校: 開成ハイスクール
 - 個別指導: 個別指導学院 フリーステップ / AIナップ
 - ハイグレード個人指導: ハイグレード個人指導 Sophia / アルスポート
 - 中・高・大学受験 クラス指導: 京大セミナー / エール進学教室
 - 中・高校受験 クラス指導: サンライトアカデミー
 - 学童保育: こどもスクール
 - 保育園: KONSEI 朝日保育園 / KONSEI 河出保育園

拓がる開成の教育ネットワーク

**[国公立大学]
過去最高の合格実績!
国公立大 合計**428名**
京阪神 52名**

【関関同立】
過去最高の合格実績!
関関同立
合計1762名
関志社271 立命館649
関西学院271 関西571



0120-04-1232
0120-59-1060

ホームページもご覧ください。
<http://www.kinder-club.jp>
誕生日会グループ 